

農作業特報

魚津市農業技術会議

水稻の生育は平年よりやや遅れていますが、概ね順調に推移しています。今後は根量を増やし、過剰な分けつを抑えるため、「溝掘り・中干し」を実施しましょう。

1 中干しに入る前に、確実に排水ができる溝を作る

中干しやその後の間断かん水を効率的に行うため、早急に溝掘りを行いましょう。

- ① 土が軟らかいと掘りにくいので、事前に軽い田干しを行う。
- ② 溝は5mに1本を目安とし、水がたまっているところを重点的に掘る。
- ③ 枕地側の短辺にも溝を掘り、長辺に掘った溝と確実に連結する。
- ④ 溝は水尻に確実に連結する。



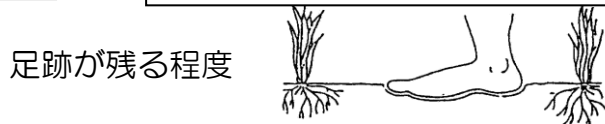
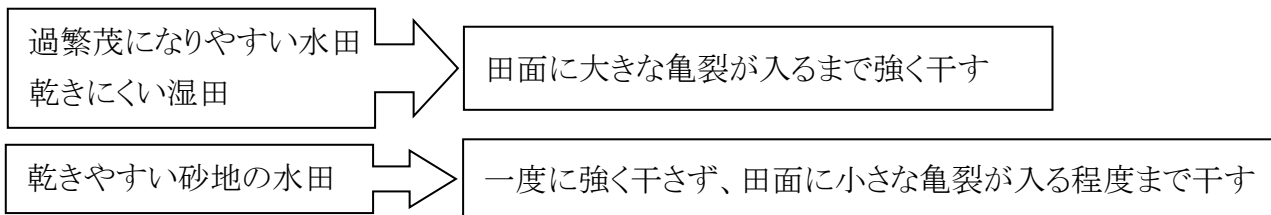
2 中干しは、田植後4週間まで（莖数 15 本/株程度）を目途に開始する

【中干しの効果】

- ① 土壌中の有害ガスを除去し、根の生育を健全にする。
- ② 過剰な分けつの発生を抑える。
- ③ 葉が立ち、稲の受光姿勢が良くなる。
- ④ 田面が硬くなり、コンバイン作業に備えることができる。

【中干しの程度】

中干しは5～7日間程度行い、田面に小さな亀裂が入り、足跡がつく程度まで干しましょう。



3 中干し後の水管理

しっかり田んぼが干せた後は、幼穂形成期頃(7月上旬頃)まで「**間断かん水**」を行いましょう。

4 エスアイ加里の施用

ケイ酸やカリは稲体や根の活力を高め、背白・基白粒の発生を軽減する効果があります。作付前に土壤改良資材を施用していない場合や基肥一発肥料を使用している場合は、追肥で補いましょう。

肥料名	施用時期	施用量	留意事項
エスアイ加里らくだ	6月中～下旬	15kg/10a	湛水して散布してください
エスアイ加里 カリ投げくん	6月中～下旬	4kg/10a	

5 後期除草剤の散布

初中期一発剤や中期剤の散布後も雑草が残った場合は、雑草の種類に応じた後期剤を散布しましょう。

【雑草が残った場合】

適用雑草	除草剤名	散布量	散布時期	注意事項
ノビエや 広葉雑草	アクシズ MX 1キロ粒剤 ^{※2}	1 kg/10a	田植後 7 日～ ノビエ 4 葉期まで (収穫 45 日前まで)	・5cm 程度の深水にして散布し、その後 7 日間は止水管理とし、落水やかけ流しをしない。 ・散布後数日以内に異常高温が予想される場合は使用しない。
	テッケン ジャンボ ^{※2}	500g/10a	田植後 15 日～ ノビエ 4 葉期まで (収穫 60 日前まで)	・水の出入りを止めて 6cm 程の湛水状態を保ち、散布後 7 日間は落水やかけ流しをしない。 ・藻が多発しているほ場では使用しない ・散布後数日以内に異常高温が予想される場合は使用しない。
ノビエ	トドメ MF 1キロ粒剤	1 kg/10a	田植後 14 日～ ノビエ 5 葉期まで (収穫 50 日前まで)	・5cm 程度の深水にして散布し、その後 7 日間は止水管理とし、落水やかけ流しをしない。
広葉雑草	バサグラン 粒剤	3～4 kg /10a	田植後 15～55 日 (収穫 60 日前まで)	・落水して雑草を露出させ、晴天日を選んで散布する。散布後 3～4 日間は水を入れない。

※1 この他の除草剤等については、農協や振興センターにご相談ください。

※2 「やまだわら」にはアクシズ MX1 キロ粒剤、テッケンジャンボの除草剤を使用しないでください。